

花のある 空間

大高 令子



ミニマルに飾る 初夏の胡蝶蘭

今月の花材

胡蝶蘭 (ミディサイズ)

アンセリウムの葉

6月は気温や湿度が高く、蒸し蒸しする季節でもあります。そんなときのフラワーアレンジは引き算がお勧めです。少ない本数を飾ることで風通しがよくなり、蒸れずに花を長く飾ることができます。

暑さと湿度に負けずに、少ない本数でも存在感を誇る花と言えば、ユリ、アンセリウム、トルコギキョウなど様々ありますが、今回は胡蝶蘭を選びました。

胡蝶蘭は、小ぶりなサイズであっても、圧倒的な存在感を示します。しかも、1か月ていどは楽しめますので、多少高価であっても非常にコスパがよいことになります。

まず、器を用意します。少ない本数を飾るには、挿し口の小さな器が便利です。抗菌のために、漂白剤を1滴落としてから水を注ぐとよいでしょう。

あとは、胡蝶蘭とアンセリウムの

葉をやや斜めに傾けて入れるだけです。茎の切り口は、斜めにカットしておきましょう。

冷房の風と日光が直接当たる場所には置かないようにするほか、水を取り換える際には、5ミリほどでよいので新しい切り口を出すことで寿命が延びます。

今回はアンセリウムの葉を使いましたが、線状の葉でも胡蝶蘭とのコントラストが美しく映えます。 ▲